

春の陽気に包まれる山道をひら
ひらと舞う小さなアゲハチョウ。
浜松市浜名区引佐町渋川の枯山で
「春の女神」ギフチョウが命をつ
ないでいる。
2日は、風も弱く午前中から気
温が上がったこともあり動きが活
発で、10頭ほどが山道に数輪咲く
カタクリやスマイレの花の蜜を吸っ
たり、縄張りを争って追いかけあ
ったりする様子が見られた。

春の女神 ひらひらと

浜松・渋川の保護区 ギフチョウ命つなぐ

日本の固有種でアゲハチョウ科
に属し、羽を広げた大きさは約5
〜6センチ。黒と黄色のしま模様で、
後翅（こうし）にオレンジ、青、
赤色の模様があるのが特徴。春い
ちばんに羽化することから「スプリ
ング・エフェメラル（春のはか
ない命）」と呼ばれている。
同所は県内に残された貴重な生
息地で、市の条例で卵や幼虫、幼
虫の食草となる「ヒメカンアオイ」
を含めた採集が禁止されている保
護区。今年は3月15日に初見が確
認された。



カタクリの花の蜜
を吸うギフチョウ
＝2日、浜松市浜
名区引佐町渋川

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①ギフチョウは何科に属するチョウですか。カタカナ6字で書きましょう。
(**アゲハチョウ**) 科
- ②ギフチョウの羽を広げた大きさは何センチくらいありますか。 約 (**5～6**) センチ
- ③記事には、ギフチョウのことを「春の何」と書いてありますか。2つ書きましょう。
(**春の女神**) (**春のはかない命**)
- ④貴重なギフチョウを保護するためには、どんなことが大切だと思いますか。記事を参考に、30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

(例)

- ・保護区を設けて卵や幼虫、幼虫が食べる草の採集を禁止すること。(30字)
- ・貴重なチョウであることを紹介し、市の条例などで保護すること。(30字)
- ・保護区を定期的に見回り、卵や幼虫、成虫の様子を観察すること。(30字) など

年 組 名前